

各地の地区大会で米山奨学生・学友が活躍

第2510地区 10月14～15日に函館市で開催された第2510地区（北海道）の地区大会では、場外に設けられた地区米山記念奨学委員会のテントで、米山のポスター展示やパンフレット配布、ビデオ上映などが行われました。

15日には、米山奨学生8人が早朝から集合してドリンクサービスを実施。当日は、快晴に恵まれたものの寒風吹きすさぶ中、奨学生たちは「米山奨学生です」「コーヒーをどうぞ」と、会員一人ひとりに笑顔で声をかけ、準備したコーヒー1,300杯、ジュース200杯が無くなるほどの盛況ぶりでした。「会員の皆様に、普段なかなか会う機会のない米山奨学生とふれ合っていたと、とても良い機会になった」と、同委員会では、手応えを実感しています。



第2610地区 10月28日～29日に加賀市で開催された第2610地区（石川県・富山県）の地区大会には、米山学友でタイ・ポーサテッドナコンシーRC会員のテムラック・チャオさん(1993-95/金沢RC)がホームカミングで招かれ、スピーチをしました。



帰国後、日タイ両国間の事業投資交渉やコンサルティングを行う会社を設立し、ロータリアンとなったチャオさんは、クラブ会長となったのを機に、世話クラブである金沢RCと再び縁を繋いで、協同の国際奉仕プロジェクトに尽力。また、タイ日人材育成協会の会長として、すでに400人の学生を日本に送り出したことを報告しました。途中、チャオさんが感極まって言葉を詰まらせた時には、会場から「頑張れ！」と声援が送られる場面も。「これからもタイと日本の友好親善を深めるために、精一杯努めたい」と力強く締めくくったチャオさんに、会場から大きな拍手が送られました。

子どもの学力向上を願って — ミャンマー米山学友会 —

今年2月に創立したミャンマー米山学友会が10月20日、現地の小中学校で成績優秀者への表彰式を開きました。支援活動のためミャンマー訪問中の京都西RC会員も同行しました。

表彰されたのは小学1年生～中学4年生の各学年成績上位者で、自転車や学用品が贈呈されました。学友会では、教育に熱心でありながら資金不足に悩む学校の窮状を知って支援を始め、9月には貯水タンクを設置するための寄付もしています。タンシンニン会長(2003-05/東京調布RC、現・東京米山ロータリーEクラブ会

員)は「こうした表彰は学校始まって以来のことで、大変喜んでもらえました。自転車を見た生徒は、信じられないという面持ちでした。これを機に勉学に励み、学力の向上につながればうれしい」と語りました。



もうすぐ締切

普通寄付金 申告用領収書の申請は11月末まで



普通寄付金分の確定申告用領収証の申請期限は11月30日です。

当会ホームページのメニュー、[寄付金について](#) → 「普通寄付金：申告用領収書の申請はこちら」からお手続きください。特別寄付金については来年1月下旬にクラブ経由で送付しますので申請不要です。